



会 報

No. 99

平成22年1月号



静岡県 田貫湖

社団法人 日本通関業連合会

東京都港区西新橋1-1-3 東京桜田ビル3階

電話 03-3508-2535~6

FAX 03-3508-7796

E-mail: jcba@tsukangyo.or.jp

URL: <http://www.tsukangyo.or.jp/>

目 次

	頁
新年のご挨拶 (社)日本通関業連合会 会長 鈴木 宏 ……	3
	5 ……
	5 ……
新年のご挨拶 財務省関税局長 大藤 俊行	
秋の叙勲・褒章を寿ぐ ……	7
	8 ……
	8 ……
通関業連合会国際連盟(IFCBA) 上海会議への出席	
通関業セミナーの開催予定 ……	9
	10 ……
	10 ……
認定通関業者制度の認定取得促進に 係る要望・意見について	
平成22年度通関士試験・通信添削 研修の受講ご案内 ……	14
	15 ……
	15 ……
平成21年度通関士試験・通信添削研修 受講生合格体験記集	
各通関業会業務活動 ……	23

表 紙

静岡県 田貫湖

暗い夜から明るい朝日が少しずつ昇るその朝光景です。

写真提供：(社)日本通関業連合会 相談役 廣瀬 日出雄 様

も予定されています。成田と羽田の2大空港を抱える首都圏での効率的な航空貨物の通関体制など様々な検討課題が想定され、必要に応じて航空貨物部会等で取り上げていきたいと考えています。

当業界の長年の課題である関税等の立替問題につきましては、決め手となる解決策が見当らぬ中、NACCSで通関業者の口座から振り替えられた関税等の総額は年間に約1兆円に上っております。こうしたなか、一昨年10月に更改Sea-NACCSにオンライン・リアルタイム口座振替処理方式が導入され、荷主の一般口座から関税等を迅速かつスムーズに電子納付できることになりました。これは荷主の利便性を高めるとともに、立替問題の解消にもかなりの効果が期待できることから、各通関業会とともに荷主への働きかけを引き続き行っております。

また、連合会は、各国通関業会の世界的組織であるIFCBAやアジア・オセアニア地域の会合であるFAOCBAにこれまでも積極的に参加・貢献して参りました。一昨年のIFCBA総会では、米国が打ち出している10+2問題や輸出国での100%貨物検査の問題について、通関業会の反対の意思をWCOへ表明する決議に参画し、また、昨年11月に開催された少数の理事で構成されるIFACBAの上海会議には、我が国も特別に招待され、世界的な課題となっているAEO制度、シングルウィンドウ、船積前情報提供など幅広い分野について、国際貿易の円滑化、通関業会の視点から率直な意見交換を行って参りました。これからも、各国の通関業会との連携を強化する必要があると考えています。

更に連合会として極めて大きな問題として公益法人制度改革への対応があります。一昨年12月1日の関連3法の施行により、以後5年以内に公益社団法人になるか一般社団法人化になるかを決断し申請を行う必要がありますので、皆様のご協力を得て、出来るだけ早い時期に今後の連合会の事業展開にとってどちらの方向が望ましいか結論を得たいと考えています。

現在通関業に直接従事されている方は、通関士7千名を含め、1万6千名近くおられますが、これらの方々が、通関という仕事に誇りを持ち、その将来に夢や希望を持てる業界であることが何より肝要です。また、通関士、従業者の専門知識・能力が不足していれば、企業内でも社会的にも評価されないところです。連合会として、研修内容の充実等などにもっと工夫を凝らし、通関士、通関士を目指す従事者の方々の全てのレベルアップに努めていきたいと考えています。

以上述べてきました様々な課題につきまして、連合会としては、皆様のご意見などを踏まえながら、財務省、税関当局、関係各省庁、関係業会、各通関業会などと緊密に連携し、引き続き通関業界の発展に資するべく努力して参る所存です。

ご高尚の通り、小生昨年6月より廣瀬前会長の後任として会長に就任致しました。連合会が何を目的として誰のために存在しているのか、原点に立ち戻り考え乍ら行動して行き、少しでも会員の皆様のご満足いく組織にしたいと存じます。会員の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、各通関業会の会員の皆様のご繁栄ご健勝を心から祈念しまして新年のご挨拶といたします。

3点目は、不正薬物等の密輸取締りです。昨年は、芸能人や大学生をはじめとした覚せい剤などの不正薬物事件が相次いで発生し、マスコミを賑わせた年でもありました。税関は、その使命の1つである「国民の安全・安心の実現」のもと、24時間365日、全国の港や空港などの水際において、社会悪物品等の密輸取締りを行い、多くの摘発実績を挙げております。これらの社会悪物品の取締りにつきましては、国民の注目度、また、その結果に対する期待も高いことを十分に認識し、しっかりと取り組んでまいりたいと考えております。

4点目は、国際的な課題です。本年、我が国は APEC の議長国となり、11月に横浜において開催される APEC 首脳・閣僚会議をはじめとして、ほぼ1年を通じて、全国各地において様々な分野の APEC 大臣会合やその関連会合が開催される予定です。これらの開催に向け、関税局・税関においてもテロ対策等、関係機関と連携し、APEC を成功裡に終えることができるよう取り組んでまいります。

国際物流において実際のモノの流れに携わっている通関業者の皆様の役割は大変重要であります。安全かつ円滑な国際物流の実現に向け、皆様方と協働して取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に、貴連合会の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

秋の叙勲・褒章を寿ぐ

平成21年秋の叙勲・褒章におきまして、各地区の通関業会の要職に就かれておられる3名の方が叙勲・褒章の栄に浴され、11月10日に伝達されました。心からお祝いを申し上げます。

清瀬 義雄 氏 旭日小綬章受章

名古屋通関業会理事長
(社)日本通関業連合会理事
五洋海運(株)代表取締役社長

同氏は、長年にわたり名古屋通関業会の要職に在任され通関業の発展に尽力された功績により、旭日小綬章の栄に浴されました。おめでとうございます。



早川 久雄 氏 黄綬褒章受章

横浜通関業会副会長
(社)日本通関業連合会顧問
早川運輸(株)代表取締役会長

同氏は、長年にわたり横浜通関業会の要職に在任され通関業の発展に尽力された功績により、黄綬褒章の栄に浴されました。おめでとうございます。



井澤 研治 氏 黄綬褒章受章

大阪通関業会理事
新洋海運(株)代表取締役社長

同氏は、長年にわたり大阪通関業会の要職に在任され通関業の発展に尽力された功績により、黄綬褒章の栄に浴されました。おめでとうございます。



通関業連合会国際連盟（IFCBA）上海会議への出席

通関業連合会国際連盟（IFCBA）の上海会議（地域代表理事による少数会合）が11月21日及び22日に上海において開催されました。この会議は直近の通関業をめぐる国際的な動きを検討するため開催されたもので、アジアで開催される会議であることから、日本通関業連合会が招待され、日本通関業連合会から鈴木会長と安東常務理事が出席しました。

通関業者への AEO 認定は出席者の大きな関心を寄せる議題でありました。各国における AEO 取得状況は、米国では CT-PAT において中小の通関業者の取得がまだ進んでおらず、日本では約 880 の通関業者のうち 1 年半を経過して 15 社が取得し、中国では 6 千超の通関業者のうち年末までに 4 社が取得する見込みであり、世界的にも通関業者への AEO は緒についたところですが、各国においても通関業者のベネフィットが僅少であることが取得の進まない要因の 1 になっている状況でした。IFCBA 事務局からは、WCO の PSCG（Private Sector Consultative Group、民間の輸出入者団体、物流企業団体、IFCBA 等が参加）において、多くの企業が AEO に参加できるようにするための認定基準の標準化等に向けた検討を進めており、意見を反映させていきたいとの説明がありました。

貨物のセキュリティ確保に関する米国の 10+2 ルールについては、罰則を近く適用する状況を受けて現実的な動きとなってきており、今後はこの規則が中心となって動く可能性があること、他方、100% スキャンルールについては、米国国内においても強い反対があることから、現在のトライアルを継続する形で延期する可能性が高いのではないかとの見通しが示されました。

貿易円滑化のため今後の課題となる「シングルウインドウ」については、日本の進捗状況を説明しました。議論の中で、1 つのポータルサイトを設けることが最初のステップとして重要となるが、書類作成に関与する立場から見ると最終的に手順の迅速化に繋げるためには、数多く存在する他法令書類作成事務の簡素化、データの共通利用が次のステップで必要になるなどの意見がありました。

このほかにも、輸出前における税関への情報提供制度の各国比較、SME 企業（中小企業）への対応状況、通関業者の能力開発、IFCBA メンバーポリシーなど幅広い議題について議論を行い、2 日間の会議日程を終えました。



通関業セミナーの開催予定

日本通関業連合会では、従来から各通関業会会員に対し、円滑な業務遂行のための支援や関連知識向上等のため、タイムリーなテーマを選定したセミナーを無料で実施しております。

本年度は、横浜通関業会との共催により、通関業セミナーを以下の予定で開催しますので、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：平成22年3月18日（木） 午後1時半から3時半

会 場：メルパルク YOKOHAMA 2階「FujiHoeiの間」
横浜市中区山下町16（電話：045-662-2221）

定 員：300名

講 師：森信 茂樹 氏（中央大学法科大学院教授、法学博士、東京財団上席研究員）

演 題：「グローバル化社会における税制改革」

申 込：各通関業会の会員であればどなたでも参加可能ですが、定員が300名と限られておりますので、お早目のお申込みをお願いします。なお、多くの会員の皆様にご参加を頂くために、お申込み状況によっては、1会員当たりの参加者数に限度を設けさせて頂く場合もありますので、この点ご理解をお願いします。

お申込みは、連合会事務局宛に直接お願いします。また、事務処理の関係から、原則としてメールをお願いします。

所属通関業会、会員名、参加者数、参加代表者の氏名・連絡先（電話、メールアドレス（またはFAX番号））をご記入の上、以下までお申込み願います。

申込先：(社)日本通関業連合会 セミナー係

E-Mail：seminar@tsukangyo.or.jp

FAX：03-3508-7796

その他：本セミナーに関するお問合せは、日本通関業連合会 内海（うちうみ）までお願いします。

認定通関業者制度の認定取得促進に係る要望・意見について

(社)日本通関業連合会は、12月8日、財務省に対し下記のとおり、要望・意見書を提出しました。

.....

通連 21 第27号
平成 21 年12月8日

財務大臣
藤井 裕久 殿

社団法人 日本通関業連合会
会長 鈴木 宏



認定通関業者制度の認定取得促進に係る要望・意見について

平素から(社)日本通関業連合会及び各通関業会の業務運営に深いご理解とご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成20年4月から、認定通関業者制度が実施されておりますが、本制度の導入に際しては、通関業会の要望・意見を考慮して頂きましたことに重ねて御礼申し上げます。

通関業会としては、本制度が、特定輸出申告制度及び特例輸入申告制度、特定保税承認制度並びに特定保税運送制度等と相まって、我が国におけるAEO制度を構築する上で重要なものであり、これを利用することにより通関手続きの特例措置を受けることが可能となり、輸出入貨物のリードタイム等の短縮等が期待されることは十分理解しております。また、同制度が、貨物のセキュリティ管理とコンプライアンスの体制が整備された通関業者のための制度であることも理解しており、同制度が円滑に実施され、多くの通関業者が認定を取得することを期待しております。

税関当局には、制度施行からこれまで通関業者に対し説明会を数多く開催していただきますとともに、各税関窓口での相談、申請等におきましても、ご丁寧な対応をしていただいております。深く感謝しておりますが、認定を取得した通関業者は未だに限定的となっております。このため、当連合会では、本年8月、各通関業会と連携して会員店社にアンケート調査を実施し、認定取得を促進する上での課題等について調査してまいりました。

こうした調査を踏まえて取りまとめた認定通関業者制度に対する要望、意見は以下のとおりでありますので、格別のご配慮いただけますようお願いいたします。

1. 説明会関係

・ これまでにも数多くの説明会を開催して頂き感謝しておりますが、引き続き説明会等を開催して頂くとともに、これまでの相談、申請での事例あるいは認定取得を受けた通関業者の事例等をより多く盛り込んだ具体的な説明を中心にして頂きたい。

・ 認定取得に向けた準備や体制整備等における経営幹部の役割が大きく、認定通関業者制度の適正な運用においても経営幹部のイニシアチブが重要と考えられるので、認定取得及び取得後の経営幹部の役割の重要性に重点を置いた説明会を、担当者を対象とする実務的な説明会とは別に、通関業者の代表者・経営幹部のみを対象として開催して頂きたい。

2. 申請手続き関係

・ 認定取得に際しては、社内での検討・準備作業から税関への相談、申請書の提出等、認定取得までに長い期間が必要とされる現状にあるが、ある程度大雑把な所要日数が分かるように、申請の進捗状況(相談から申請書作成、提出、受理、認定取得の各段階の件数、平均日数)を公開して頂きたい。

・ 税関の担当部門を充実していただくとともに、出来るだけ早く回答を頂けるようお願いしたい。

3. 申請(認定)基準関係

・ 小規模通関業者に関するモデル規則やモデル手順書といったものを示して頂くとともに、差支えない範囲で、認定を受けた通関業者の法令遵守規則や業務手順書等を公表して頂きたい。

・ 総括管理部門や法令監査部門の機能を果たす組織の整備が困難で、体制整備等のコスト・負担が大きいことから、法令監査部門の非常勤職化、外部委託、或いは独立した組織作りが難しい場合は兼務により対応したいが、こうした対応を行う場合の問題点や解決すべき課題等を具体的に明示していただきたい。

・ 小規模企業では、顧客(荷主)管理部門(貨物管理を含む)を設置することは困難ですが、必ずしも独立した部門の設置までは求められておらず必要な内部牽制が確保されているか否かが重要とされているところですが、可能な限り具体例をもって如何なる場合に基準を満たすことになるかを示していただきたい。

・ EUではAEOの認定に際し税関当局は特に中小企業に十分に配慮することとされており、中小の通関業者が多く存在する我が国においても中小企業の規模等を勘案

し、中小企業に対する認定要件の一部(例:「総括管理部門」と「監査部門」の独立、輸出入者の資質の把握、業務委託先のコンプライアンス体制の整備状況等)を緩和する等の配慮をお願いしたい。

- ・ 大規模通関業者等においては、全国各地に所在する多数の通関営業所を統括するのが難しく、また陸海空のモードの異なる全ての通関営業所に共通の手順を行わせるのが困難であること、更には規模や取扱品目が異なる営業所等があるため全営業所の従業員の認識を統一、浸透させるには時間がかかる等の事情があることから、会社(法人)単位での認定ではなく、営業所単位の申請、認定を可能として頂きたい。

- ・ 営業上の理由等から複数の企業に分割して事業を行っている場合には、個々の会社規模が小規模となり単独での認定申請には困難があるため、会社(法人)単位ではなく、グループ会社単位での申請、認定を可能にして頂きたい。

4. 認定通関業者に対するメリット・ベネフィット関係

- ・ 認定通関業者制度のメリットとして、財務省は、「同一税関の管轄内の特定の地域において輸出入申告を行う税関官署の選択が可能となる予定です」と公表しておりますが、1年半以上を経過しても未だに実施に至っていない具体的理由を開示していただくとともに、実施予定時期を明示していただきたい。

なお、先ず認定通関業者に対して実施していただき、全通関業者については、海上貨物、航空貨物等の各地域の事情を十分に考慮の上、可能な地域から実現していただくようお願いしたい。

- ・ 検査等のために貨物を申告先税関官署に移動することによる貨物へのダメージ等が懸念されるため、検査等は申告先の税関官署または貨物が蔵置されている税関官署等で行っていただけるよう選択制とし、異なる税関官署で審査と検査を行う、いわゆる選択制の審検分離を進めていただくようお願いしたい。

- ・ 税関官署に出向かなくて済むようにインボイスを含めた関係書類の電子提出(PDF化等)を認めていただきたい。

- ・ 通関業者がコンプライアンス・プログラムに基づき適切な業務処理手順に従って行った申告等については、リスクは極めて低いと考えられるので、書類審査や貨物確認が必要となる割合を引き下げることが可能であり、審査・検査を軽減していただきたい。なお、仮にこうした要望に応えることが困難な場合はその理由等を具体的に開示していただくようお願いしたい。

- ・ 通関業の許可を受けている同一税関管内であっても営業所を新設する場合は別途新たな税関長の許可を必要としているが、認定通関業者においてはかかる規制は不必要と考えられるので、少なくとも同一税関管内においては届出制とするよう通関業法を改正していただきたい。

5. その他

- ・ 長年に亘り通関業の許可を受けていたが、持ち株会社に吸収合併されたことで新規に通関業の許可を取得したため、新規許可の取得から3年未満という理由で認定資格がないとされているが、合併の内容如何により許可の承継を認めて認定申請が行えるようにして頂きたい。

- ・ AEO取得者であるか否かで申告の非違等に対する税関側の対応が大きく異なることのないようにしていただくとともに、特に認定通関業者に対する認定取消しに当たっては、法令に基づき適正に実施していただき、AEO取得者の非違等に対しては従来以上に税関の過剰な反応や対応がありうるという危惧及び懸念を払拭するようにしていただきたい。

また、AEO取得者が法令順守規則に基づき開示した非違等に対しては税関において、その点を十分考慮の上、好意的な対応をしていただくようお願いしたい。

- ・ 他のAEO事業者(特定輸出者等)からの要請等により、通関業者として新たな対応を迫られている問題(特定輸出者による内部監査への対応等)は多くはないが、一部には特定輸出者における業者監査の頻度が多くなり、各社毎に監査内容がバラバラで、要求内容も千差万別であるため都度対応に苦慮しているとする通関業者もあり、今後こうした通関業者の増加が懸念されることから、通関業者に過度の負担を強いることのないよう、早めに適切な指導を実施する等の改善策を講じていただきたい。

- ・ 通関業者の顧客に対する適切な情報管理及び円滑な通関手続を図るため、税関発給コードまたは輸出入者符号が幅広い輸入者等に普及し利用されるように努めていただきたい。

以上

平成22年度

通関士試験・通信添削研修の受講ご案内

(社)日本通関業連合会

通関企業及び通関業務関連企業従事者の皆様へ！

通関実務のプロとして大いに活躍するために、国際物流業務における最高峰資格の通関士資格の取得を目指して頑張ってみませんか。

(社)日本通関業連合会では、今年も、通関士試験合格を目指す通関企業及び通関業務関連企業従業者の皆様を対象とした「平成22年度通関士試験・通信添削研修」を実施致します。

本研修の特色

- 1 経験豊富な講師陣による懇切・丁寧で熱心な指導
- 2 講師執筆による分かり易いテキスト・教材
- 3 合格必勝3点セット（添削問題・スクーリング・直前集中講座（模擬試験））
- 4 Eメールによる添削問題の解答提出・添削返送の迅速化
- 5 質問への親切で分かり易い回答（参加型研修）
- 6 通関企業及び通関業務関連企業従業者の方だけを対象とし、受講料は他の通信研修に比べて低廉
- 7 Eメール利用者に対する受講料の一層の低廉化（参照 下表）

平成21年も、本研修の受講者の中からたくさんの方が見事に合格の栄冠を勝ち取られました。合格された方を見ますと、本研修課程を最後まで頑張ってやり通した方の合格率が高く、全ての添削を提出された方は、全国合格率の倍以上の確率で合格されております。

当連合会では、自信を持って本研修の受講をお勧め致します。内容をよくご覧のうえご応募ください。

最後まで頑張ってみようというやる気のある方の申込みをお待ちしております！

なお、平成22年度からは、通関士試験に合格された本研修受講者には、受講料の一部を返還する研修受講奨励金制度を設けることを検討しております。本制度の実施が確定しましたら、改めてご案内する予定です。

○申込先・問合せ先等（詳細な受講案内は各通関業会事務局にあり、当連合会のHPでも閲覧できます。）

(社)日本通関業連合会 〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-3 東京桜田ビル3階 研修事務局
電話 03-3508-2535 FAX 03-3508-7796 E-メール kensyu@tsukangyo.or.jp

受講コース (受講料)	1科目コース (受講料2万円)	2科目コース (受講料3万円)	3科目コース (受講料4万円)
		1科目Eメールコース (受講料1万9千円)	2科目Eメールコース (受講料2万9千円)

通関士試験・通信添削研修



平成21年度受講生合格体験記集



(社) 日本通関業連合会 研修事務局

第43回通関士試験が昨年10月4日（日）に実施されました。全国の合格率は一昨年度のそれより半分以下となる厳しいものでしたが、当連合会主催の昨年度通関士試験通信添削研修の受講生におきましては、今回も、数多くの方々が合格の栄冠を手に入れました。そうした合格者のうち11名の方々に、お忙しい中、どのような状況から、如何にして合格に至ったかなど強い決意、勉強の仕方などを体験記としてまとめていただきました。新年にふさわしい新たな決意で、今年こそ合格をと考えておられる方々に、大いにご参考になるものと存じます。



合格体験記

鴻池運輸(株)
寺垣 美穂

この度、第43回通関士試験に合格することが出来ました。去年の第42回の試験では実務問題であと一步届かず不合格だったため、今年はどうしても合格したい！という気持ちが強く、またどのように勉強をすればいいだろうかという不安と迷いが非常に強くありました。

そんな時、会社の上司から日本通関業連合会の通信添削研修を紹介され、受講することに決めました。送られてきたテキストは良いのですが、平日は仕事から帰って疲れや眠気に勝てず・・・ということもあり、結局一通り目を通すのに5月から7月頃までかかりました。その後は通信教材の問題集や添削問題などの問題をとにかく解き続けました。途中で一般に販売されている問題集を1冊追加し、何回も解

きました。その中で、間違った箇所やうろ覚えの箇所はテキストをチェックし、まとめたノートに追記していくという方法を取りました。(試験直前は、自分の不得意な分野の問題を重点的に解きました。)

試験当日は緊張と不安でいっぱいでしたが、後は自分が今までやってきたことを信じるしかない、と自分に言い聞かせ試験に臨みました。合格発表当日、自分の受験番号と名前を見つけた瞬間、無事に合格できた安心感と嬉しさで胸がいっぱいになりました。

通関士試験合格までには色々辛いこともありましたが、それ以上の達成感を感じました。諦めずに勉強をしてきて良かったと思いました。

最後になりましたが、このように勉強する機会を提供していただいた会社、応援、協力をしてくださった上司や先輩方、スクーリングや添削問題等でご指導いただいた日本通関業連合会の先生方、支えてくれた家族に深く感謝いたします。ありがとうございました。



第43回通関士試験を終えて

(株)阪急阪神エクスプレス
中本 浩一郎

この度、第43回通関士試験に無事合格する事ができました。以下、簡単では御座いますが、私の合格体験記とさせていただきます。

【受験する事となったきっかけ】

所属は営業部署でありましたが、お客様より通関に関するお問い合わせを頂く機会が多かった為です。同じ勉強をするなら資格に結びつけた方がいいと思い、受験を決めました。

【学習期間、学習方法】

2009年4月半ばに日本通関業連合会のテキストが届きましたが、実際に勉強し始めたのは5月に入ってからでした。第1回添削問題の提出期限が迫っていた事もあり、まずは「通関業法」のテキストから読み始めました。意識した事は、「テキストを兎に角隅々まで読む事」と、「分からない箇所は時間を掛けてでも理解するまでじっくりと読む事」でした。平日は仕事があり、帰宅時間も遅かった為、通勤時間を利用して出来るだけ毎日テキストを読むようにはしました。時間にして、1日30分～1時間程です。一通り全てのテキストを読み終えたのが6月末頃でしたが、内容をしっかり理解しているかどうか不安であった為、もう一度最初から読み返す事にしました。同じく、主に通勤時間を利用しての学習で、2巡目を読み終えたのが8月末頃でした。その間、添削問題を何度か提出しましたが、何れもテキストで確認しながら、1問1問丁寧に解答していきました。

しかし、9月初旬に行われた日本通関業連合会主催の模試では、「通関業法」こそ合格点に達していたものの、残りの「関税法その他」と「通関実務」では、全く点数が取れませんでした。その時初めて問題演習の大切さに気づき、すぐに付属の過去問題集に取り組み始めました。9月の1ヶ月間はひたすら問題演習に明け暮れました。特に市販の問題集は購入せず、兎に角、過去問題集をはじめ、提出した添削問題や社内のe-learningの問題等、過去に取

り組んだ問題を中心に片っ端から復習しました。一度間違えたところは二度三度と正解するまで何度もトライしました。平日の学習時間はあまり変わりませんでした。平日の学習時間はあまり変わりませんでした。特に今年9月に大型連休があった為、その期間は集中して学習に取り組みました。

【試験を終えて感想】

試験を終え、学習の仕方として私が良いと感じた点をいくつか挙げてみたいと思います。

- ・テキストを隅々まで読んで理解を深める事。
- ・早い時期に問題演習に取り組む事。また、間違えた問題は反復して学習し、知識として定着させる事。
- ・スクーリング時の先生方のチェック項目はメモをする事。
- ・法令改正で新たに施行された内容は特に注意して学習する事。

また、試験の中心となる関税法から学習を始めると、通関と関税についての基本的な内容が最初に理解できるので、個人的に良いかと思いました。

最後になりましたが、改めまして、お世話になった日本通関業連合会の先生方に深く感謝申し上げます。本当に有難う御座いました。



合格体験記

リンコーコーポレーション(株)
有沢 洋明

第43回通関士試験に合格することができました。1回目の受験で合格することができてすごく嬉しかったです。また勉強を続けてきて良かったと思いました。

私は平成20年7月に通関部署に異動となったことから、通関士試験を受けることになりました。その年の試験までは3ヶ月程しか日数がなかったことと、どうせ受けるなら1回で合格したかったので次回の受験ということで勉強を始めました。

始めのうちは、一通りテキストの内容を読んでみ

ましたが、慣れない内容だったこともあり、全然頭に入ってきませんでした。そこで重要だと思ふ箇所はノートに書くようにしたら少しずつ覚えられるようになりました。その後、過去問題集の問題を解いて、間違っただ箇所はテキスト等で確認し、ノートに書くことで、ある程度の内容は覚えることができました。申告書の作成については早目に出社して、1日1、2問の問題を行うようにしました。

また、同時にスクーリングの受講と添削問題も行いました。スクーリングでは自分では殆ど勉強していなかった計算問題の解き方を教えてもらい、大変役に立ちました。添削問題は自分が現時点でどのくらいできるのか知るとい意味でやってよかったのと、間違っただ箇所をできるまで何度も解いてみることで、弱点を克服できたと思います。

8月頃には、その他実務の1科目以外は大丈夫だという感じだったので、そこからは計算問題や分類の問題を重点的に行いました。9月に行った直前集中講座での模擬試験ではあと少しという結果だったので、試験までの残りの期間も頑張ることができました。

試験を受けてから発表までの期間がすごく長く感じましたが、その分、合格が分かった時はすごく嬉しかったです。合格できたのは長い期間継続して勉強することができたからだと思います。

最後に通信添削やスクーリングでお世話になった講師の先生方に感謝いたします。

ありがとうございました。



合格体験記

愛知海運(株)
小林 寛

私は、現在、中国・大連市にある弊社独資法人である上海愛海国際貨運代理(有)大連分公司に勤務しております。

通関士受験経験は日本で2回、海外赴任後1年目に1回、昨年・今年と続けて2回の3回、計5回と

なります。

私の勤務する大連では日本人スタッフは1名であるため、中国での輸送・通関はもちろんのこと、日本到着後の輸送・通関に関する質問・問合せをお受けする機会が多くなります。

物流業界に就職後、中国赴任までの8年間は船内荷役・国際輸送関連の業務を中心に経験を積んできた為、通関業務に従事した経験はありませんでしたが、お客様からの多様なニーズに対応する必要性により専門知識を体系的に習得したいと考え、通関士試験に挑戦することといたしました。

昨年の受験では通関実務の「その他実務」をクリアできず不合格。

今年は2月より基本書(通関士試験合格ハンドブック)と問題集を中心に関税法・関税定率法ほかの知識の確認を行ない、7月からは通関実務の計算問題・分類問題・申告書を日本通関業連合会のテキストを中心として繰り返し学習することで、知識の定着を図ってまいりました。

通関士試験は通関実務に限らず全ての科目で満遍なく(60%以上)得点する必要がある試験です。選択式・択一式共に、知識の理解による正確な語彙の記憶力が試験の合否を左右します。

また、私の場合は日々の業務・出張などでまとまった勉強時間が取りにくい状態でしたので、出張の移動時間・業務終了後の1-2時間程度を勉強時間に充てることとなりました。今年の勉強では少ない時間であっても“集中する”“継続する”“習慣化する”ことで合格することができました。

通関士試験を通じて(37歳にしてようやく)“勉強する習慣”を身につけることができました。折角身につけた“勉強する習慣”を忘れぬよう日々の業務、新しい目標に取り組んでいきたいと考えております。

最後になりましたが、海外からの受験の機会を与えていただいた上司・先輩の皆様、試験前の土日は勉強に充てることで家族サービスも疎かになりましたが応援してくれた家族に感謝いたします。

ありがとうございました。



通関士試験 合格体験記

日本通運(株)
中野 優子

私が通関士資格を取得しようと思ったのは学生の頃より希望していた海外物流会社への転職です。就職活動は厳しく、一度は他業種に就職しましたが、諦めきれず、転職しようとした時に何かアピールできるものをと、この資格を勉強し始めました。

当初はどの様に勉強をしたらいいのか分からず、高額ではありましたが、専門学校へ通うことにしました。しかし、転職等環境の変化もあり、きちんと通うことが出来ず、不合格。2年目は1年目に使いこなせなかったテキスト等独学で勉強しましたが、またしても不合格。3年目の今回は、社内で実施している通信教育に加え、日本通関業連合会の通信教育を受講させて頂き、外部からの刺激を受けつつ勉強することが出来ました。

添削問題は本試験形式でしたので、早くから試験の形式に慣れることが出来ました。家で勉強していると1箇所時間をかけてしまい、なかなか前へ進むことが出来ませんでした。無料で参加させていただいた2日間(×2回)のスターリングでは、一通りは前に進むので全体を見ることができましたし、今年度の法令改正点も説明して頂けたので助かりました。

今回と今までの勉強の相違点は、本試験に近い環境で模擬試験を4回受けたことです。雰囲気にも慣れることが出来ますし、時間配分等を考える上でいい経験になったと思います。模擬試験で分からなかったところはテキストに戻って確認し、再び問題を解く、この繰り返しで徐々に試験に慣れることが出来ました。

週末は家にこもって勉強、鞆の中には問題集、1年に1回だけしかないチャンスの為にこの半年を過ごしました。何をしているんだろう?と我に返ることもしばしばありましたが、模擬テストの帰りの仲間との語らいは私を勇気付けました。

最後にお世話になった講師の方々、応援して頂い

た職場の皆さん、一緒に頑張った同僚のみんなありがとうございました。合格と時を同じくして通関センターへ異動になり、これからがまた新たなスタートとして頑張ります!



通関士試験 合格体験記

(株)日新
上妻 義久

通関士試験を受け始めてから今回の試験が4回目、それまで3回の受験は10月の試験に間に合うように勉強してきたつもりでしたが、合格には至らず悔しい思いをしてきました。今回は何が何でも合格するという気持ちがあったので、今年の1月から去年覚えた内容を忘れてしまわないよう勉強するようにしました。

今までは参考書を買って独学で勉強をしてきましたが、独学ではカバーできない部分を補うために日本通関業連合会で行っている通信添削研修を受講することにしました。テキストの内容が今まで市販されている参考書よりも広く事細かに網羅されていたので、とても役に立ちました。

1月から4月までは去年覚えた内容の復習を何度も繰り返しました。7月・8月になると試験が迫ってきて焦る体験を何度も味わってきましたから、そんな事が今年は起こらないよう知識が定着するように心掛けました。通関業法・関税法等を参考書中心にすべての内容を一通りこの期間にやりこえました。

4月から7月までは新たに改定した法律の内容に注意しながら参考書と練習問題の勉強時間が1:1ぐらいの割合で進めていきました。また問題を解くときは試験を仮想して、択一・複数選択問題は1問30秒以内・実務問題は1問10分以内と意識して解くようにしました。

7月から9月の間は練習問題と過去問題と品目分類における部・類・項の注を中心に勉強しました。通関業法・関税法等・実務を1:3:6ぐらいの割

合で勉強しました。

通関士試験の2回目・3回目共に通関実務の試験で落ちており、実務試験の中でも申告書作成以外の後半15問の択一・複数選択問題が特に点数が取りづらいので計算問題・品目分類に関する問題は必ず点数が稼げるよう特に時間を費やして勉強しました。また通信添削研修の添削問題でマークシートを使用して問題を回答していたので、このマークシートも印をつける前にコピーをしておき、勉強の際問題を解くときはマークシートに印をつける時間も加味した上でスピーディな問題回答が出来るよう心掛けていました。

今まで3回受けた試験は緊張と不安で頭が真っ白のような状態になっていましたが、今年を受かりたいという強い気持ちで計画的に勉強を進めてきて、多くの勉強時間を費やしやりきった感があったので、試験当日も比較的落ち着いて試験に臨むことが出来ました。

試験には何とか合格することが出来ましたが、仕事をする上ではようやくスタートラインに立てた状態ではないので、今まで以上に仕事に責任を持って日々の業務に精進していきたいと思えます。



合格体験記

ANA ロジステクスサービス(株)
矢野 圭一

この度、第43回通関士試験に無事合格する事ができました。

過去、通関士試験にチャレンジし自分の努力不足で悔しい思いをしてきました。今回こそ！と思い、日本通関業連合会主催の通信添削研修を受講し送付されてくる添削問題を締切り日までにきっちりこなし、過去問題集を何度も繰り返し勉強しました。また受験日まで2回行われるスクーリングにも積極的に参加し今年度の法律改正部分や、間違えやすい箇所等をわかりやすく教えていただきました。

そもそも私が通関という仕事を知ったのは就職し

てからでした。もともと飛行機が好きで学生時代は通関とは全くかけ離れた航空機整備の勉強をしていました。縁あって就職した会社の通関部署に配属され、そこで初めて通関業務を知りました。

今回の通関士試験の合格で身に染みて思った事は「日々の努力」です。最初の頃は、普段仕事をしていると勉強に時間を費やす事が出来ず、眠気や疲れに負けてしまう事も多く、あと何ヶ月もある大丈夫だと自分に甘えがちでした。しかし、そんな中、スクーリングに参加すると周りの人のテキストがボロボロで、周りの人の努力や必死さを痛感し、このままではダメだと思い毎日少しずつ勉強をしました。私の場合、自宅での勉強はテレビ等の誘惑にすぐ負けてしまうので捗らず、コーヒーショップや仕事が終わってからの会議室等を利用し勉強しました。

残り1ヶ月からはラストスパートをかけ過去問題集や模擬試験問題を繰り返しました。そして試験当日になりました。これまでの努力を信じ受験に挑みましたが今回の合格率を見てわかる通り非常に難しく自信はありませんでした。結果発表当日、何気なく見た税関の掲示板に番号があり嬉しいよりホッとしました。連合会の先生方本当にありがとうございました。

これから受験される方にアドバイスですが試験当日の落とし穴は昼休みです。

午前中は集中力を保てますが昼食後の午後は集中力が欠け、なおかつ難関の通関実務です。最後まで集中力を保って頑張ってください。





通関士合格体験記

山 九 (株)
北 剛史

まず、最初に私が通関士試験を受験した回数は6回です。長かったです。高校卒業時に弊社に入社し、通関部門に配属となったわけですが、やはりプロとして仕事をするには通関士の資格が必要なので、毎年のように勉強し受けつけてきました。何回も受験しているとモチベーションも下がり何度も嫌になりました。しかし、社内の先輩や私より先に合格した通関士の方々の頼れる仕事ぶりを見ていつか必ず取る！という気持ちで取り組んできました。今回6回目となり無事合格できたのは私だけの力だけでなく先輩方からの助言・励ましがあり家族や友人の支えがあったからだと思います。

精神面や消極的な話ばかりになりましたが、私の勉強法は受験失敗に終わった5回とも、ひたすら過去問を解き、間違っただけ箇所をひたすら書くという方法でした。本来ならこの方法で受かっていたのかもしれない。(現に社内の合格者はそんな話をしていました。)物覚えの悪い私なので、毎年のように同じ方法ではダメだと思い今年はやり方を変えました。まず、ノート作りから始め、通関業法・関税法・関税定率法の間違いやすい文章を全て比較できるようにノートを作りました。それこそ過去5年間に溜め込んだ知識の集大成です。あとはやはり今までの過去問や日本通関連合会のテキストや模擬試験を何度も繰り返し行い間違えたところはノートに丁寧に書き、通勤途中の電車や昼休み中、寝る前など、何度も読み返し同じ間違いは二度としないようにしました。今年は本当にラストチャンスだと思いひたすら自分を追い込みました。

そして迎えた合格発表の日、官報に書かれた自分の名前を確認したときは言葉じゃ言い表せないほど嬉しかったです。何回も受験に失敗して偉そうなお話はいえませんが、通関士の試験を楽して取るなんて事はありません。努力しなければ絶対受からない試験だと私は思います。努力した先には必ず報わ

れると信じています。

これから受験される方は強い気持ちを持って頑張ってください。今までたくさんの方々がそうしてくれたように、私もこれから挑戦していく人を応援したいと思います。



通関士試験合格まで

(株)近鉄エクスプレス
崎田 担

第43回の通関士試験に合格出来たことに対して私自身がどのように勉強に取り組み、どのような計画を立てたかをここに書かせて頂きます。

『計画を練る』

私は勉強が得意な人間ではなく、集中力が人一倍あるわけではないので勉強する期間を長めの8ヶ月に絞りました。8ヶ月後には過去の問題集全てで8割以上取れる知識をつけること、これを最終目標にしました。そして1ヶ月毎の計画、1週間の計画、最後に勉強するその日毎の計画を立てました。最終的な目標と一日ごとの目標を細かく立てることで何をすべきか明確になるので非常に良かったと思います。

最初の3~4ヶ月は出勤の際の電車内でひたすら本を読み、慣れない言葉や数字をだまかに覚えていきました。大事なものは休むと決めた日以外は必ず少しでも勉強をすることです。継続的にやることで覚えられる内容は増えると思います。こうして言葉などを覚えたら次の段階へ進み、過去問題や通関業連合会の通信講座を利用して問題を繰り返し解いていきます。間違えた問題を徹底的に調べることが非常に大事です。私の場合はマークシート方式になってからの過去問題は5~6回ずつ程度解いていきました。こうした繰り返しをすることで確実に知識として頭に浸透させます。また、同時に法令改正のあった部分は必ず出題されているので、その点はどうのような問題が出て解けるように勉強しておきました。こうして7ヶ月が過ぎていき、最後の1ヶ

月に突入しました。最後の1ヶ月は体調管理をしつつ細かい部分を覚えて最終チェックをしていました。特に過去問題で自分の苦手なところを自分でも理解していたので、苦手な箇所を何度も何度もやって確実なものにしていきました。最後の1ヶ月では無理に勉強に取り組むのではなく、復習や見直しに時間を使うことが有効的だと感じました。

試験に向けてはメリハリをつけて勉強をする日、しない日を決めて綿密に目標を立てることでスムーズに勉強が進められると思います。

最後になりましたが、皆さんの健闘を心からお祈りしております。



通関士試験 合格体験記

郵船航空サービス(株)
萬賀 弘明

通関業者で働いている私にとって通関士資格の取得は当面の大きな目標でありました。2度目の受験となった今回は早めの受験勉強開始の甲斐もあり運よく合格にたどり着くことができました。私の場合、幸いなことに通関実務の経験が多少なりありましたので、法令関係をどれだけ理解し、いかに合格に近づけることができるかが要点であると考えておりました。私が今回受験するにあたってポイントとした点等を紹介させていただきます。

①得意科目をつくる…資格試験に合格するという目的、また6割という合格基準を考えると全てを網羅して理解する必要はありません。「好きこそ物の上手なれ」という言葉通り得意な分野を伸ばすことが得点アップへの最短距離と考え、得意な分野で確実に点を取れる箇所をいかに増やしていくのが大切であるとししました。

②過去問題の活用…法令や参考書などの熟読は非常に大切ですが、通関士試験に関していえば過去問に勝るものはありません。全てを理解、暗記できることがベストですが、過去問を解くことで傾向を知ることが資格取得への早道です。

以上2点が私の今回の合格要因だと考えていますが、やはり一番の要因は自分の身の丈に合った勉強法、スタイルをいち早く確立することではないでしょうか。そして最後は自己暗示に近い「合格する」という気持ちが大切です。日本通関業連合会の通信添削研修のスクーリング等に参加し、同じ目標を持った方々と学ぶことはモチベーションの維持にもつながりました。

最後になりましたが、今回の受験をサポートしてくださいました会社の諸先輩方、日本通関業連合会の先生方、その他身の回りで支えてくださった方々にお礼を申し上げたいと思います。



通関士試験 合格体験記

郵船航空サービス(株)
小瀬垣 玲奈

私が通関士試験を受験することとなったきっかけは、通関業者に就職し、通関業務を行う部署に配属されたことからです。同じ部署の先輩方が皆資格を持ち、通関士として責任ある仕事をされているのを見て、私も早く資格を取得し、先輩方のようにになりたいという強い気持ちを持ちました。

そのような中で、何から始めていいかわからず、気持ちだけが先走っていた私にとって大きな力となったのが、日本通関業連合会のスクーリングと添削問題でした。

スクーリングは、テキストを順に追っていきながら、ポイントを教えていただくというものでしたが、膨大な量のテキストの内容に一通り軽く目を通すことができ、通関士試験の概要を知ることができました。法改正部分や間違いやすい箇所をまとめたプリントも配っていただきましたが、とても見やすくわかりやすいものだったため、勉強を進める上で大活躍でした。

概要を頭に入れた後は、テキストを見ながら問題を解き、解答をテキストの中から探し出し、マークをして書き込む作業を行いました。こうすることで、

試験に出る部分=大事な部分にマークがしてある状態になり、重点的に覚えるべき部分が表れてきました。

日本通関業連合会のテキストは、法律の順番どおりに記載されているため、知りたい情報が探し出しやすく、そこに書き込んでいくことで、自分流のテキストを作ることができたので、後の勉強にも役立ったと思います。

また、通勤時間や空いた時間を利用して、片山立志著『どこでもできる通関士選択式徹底対策』で、穴埋め対策を行いました。穴埋め問題は、比較的点数の稼ぎやすい部分だと思うので、そこを確実な得点源とするため、早いうちから何回も繰り返し読み、暗記することが重要となってくると思います。

試験の1~2ヶ月前からは、短い時間でも良いので毎日、自力で問題を解くよう心がけました。主に、通信添削問題、模擬試験、過去問題集等を使い、同じ問題を何度も繰り返し解くことで、知識を定着させていきました。間違えやすい自分の弱点を見つけたら、時間がかかったとしても、通関士六法で基本通達やその他法律の文面を直接見ていくことで、一つ一つ疑問をクリアにし、弱点を克服していくこと

が大事だと思います。

通関実務に関しては、ありがたいことに、輸入通関を行う部署に在籍しているため、実際の業務と照らし合わせて考えることができたので、頭に入りやすく、問題に慣れるも早かったのではないかと思います。また、8月ごろから社内で開かれた勉強会に参加し、計算問題や課税価格の問題等を集中的に学んだことが、今回の合格へとつながったのだと思います。

今回通関士試験を受験するに当たり、試験勉強と仕事の両立は、本当に大変なことだと痛感しました。しかし、短い時間でも集中して取り組んでいけば、長い時間勉強している人にも引けをとらないと思います。

これから勉強を始める方には、勉強をスタートしようという時から、通関士試験までの大まかなスケジュールを組んで、目標に向かって諦めずに勉強していただきたいと思います。

最後になりましたが、この場をお借りして、サポートしていただいた上司の方々、先輩方、通信教育・スクーリング等でご指導いただいた日本通関業連合会の講師の方々に、深く御礼を申し上げます。



各通関業会業務活動

東京

- 10月1日 京浜通関士部会連絡会議
 13日 二水会、役員会
 ♪ 密輸撲滅キャンペーン（成田）
 15日 輸出貿易管理説明会
 15日・16日・19日・20日・22日
 通関士専門研修
 16日～17日
 通関士部会他港研修（広島）
 21日 密輸撲滅キャンペーン（品川）
 22日 本関通関協議会
 29日 大井通関協議会
 30日 関税評価セミナー（本関）
 11月6日 関税評価セミナー（新潟）
 ♪ 新潟支部設立総会
 6日～7日
 通関士部会新潟・山形会員懇談会
 9日～13日
 平成21年度下期通関業務従業者研修
 （本関）
 16日～20日
 平成21年度下期通関業務従業者研修
 （成田）
 18日 関税評価セミナー（大井）
 25日 役員会
 ♪ 本関通関協議会
 ♪ 関税評価セミナー（成田）

横浜

- 10月1日 通関士部会京浜連絡会
 6日 本関地区通関協議会
 7日 安全保障貿易管理説明会の開催
 9日 山下地区通関協議会
 13日 大黒地区通関協議会
 14日 本牧地区通関協議会
 ♪ 山下航空貨物分会会員協議会
 15日 密輸撲滅キャンペーンの実施

- 10月15日 川崎地区通関協議会
 ♪ 宮城地区通関協議会
 19日～23日
 第78回通関従業者業務研修会
 21日 鶴見地区通関協議会
 27日 業務委員会
 28日 通関士部会委員会
 ♪ 千葉地区通関協議会
 11月4日～13日
 日本通関業連合会主催第38回通関士専門
 研修
 5日 第78回通関従業者業務研修成績優秀者との
 昼食懇談会
 ♪ 宇都宮地区通関協議会
 10日 本関地区通関協議会
 12日 山下地区通関協議会
 13日 AEO制度に関する説明会（横浜）
 17日 業務委員会
 ♪ 横浜税関業務部との第1回MSB業務検
 討会
 ♪ 大黒地区通関協議会
 ♪ 本牧地区通関協議会
 ♪ 川崎地区通関協議会
 18日 鶴見地区通関協議会
 19日 平成21年NACCS横浜地区協議会
 ♪ 通関士部会委員会
 ♪ 通関士部会報告会及び懇談会
 ♪ 宮城地区通関協議会

神戸

- 10月6日 密輸撲滅キャンペーン及び地方通関士との
 意見交換会（宇野・水島）
 7日 密輸撲滅キャンペーン（姫路）
 8日 AEO制度に関する説明会（神戸）
 9日 総務・システム委員会（通関業会研修室）
 13日 密輸撲滅キャンペーン（神戸）
 14日 AEO制度に関する説明会（広島）
 15日 AEO制度に関する説明会（岡山）
 20日 AEO制度に関する説明会（松山）
 ♪ 地方通関士との意見交換会（姫路）
 22日 通関士部会定例役員会
 （通関業会研修室）

- 10月22日～23日
 全国会長・理事長会議（登別市）
- 23日 安全保障貿易管理に関する説明会
 （通関業会研修室）
- 〃 東京通関業会女性通関士との意見交換会
 （通関業会会議室）
- 27日～28日
 地方通関士との意見交換会
 （小松島、坂出）
- 11月5日 NACCS地区協議会
 （神戸貿易センタービル）
- 9日～13日
 通関士専門研修（通関業会研修室）
- 12日 総務・システム委員会（通関業会会議室）
- 16日～20日
 平成21年第2回通関従業者研修
 （通関業会研修室）
- 25日 通関士部会定例役員会（通関業会研修室）
- 〃 阪神通関士部会連絡会（通関業会研修室）
- 27日 税関長感謝状受賞者お祝い会
 （通関会議室）

大 阪

- 10月6日 第1回女性通関士連絡会議（海上貨物）
 （大阪港）
- 8日 通関士部会京滋地区協議会（京都）
- 14日 平成21年度新任通関業務従業者研修（2回目）（大阪港）
- 15日 密輸撲滅キャンペーン
 （大阪地下鉄コスモスクエア駅）
- 20日 通関業セミナー（Pia NPO 会議室）
- 22日 通関士部会役員会（大阪港）
 通関士部会役員と大阪税関業務担当者との連絡会議
- 11月10日 第1回女性通関士連絡会議（航空貨物）
 （関西国際空港）
- 18日 通関士部会役員会（大阪港）
- 20日 通関士部会役員と大阪税関業務担当者との連絡会議
 大阪・東京女性通関士連絡会議
 （大阪南港 WTC ～大阪港～大阪税関～
 第1大阪港ビル会議室）

- 11月25日 阪神通関士部会連絡会議（神戸通関業会
 会議室）

名古屋

- 10月1日 通関士部会幹事会
- 〃 清水支部通関懇談会
- 2日 四日市支部密輸撲滅キャンペーン
- 6日 清水支部通関士部会支部定例会
- 7日 理事会・一水会（理事・監事）
- 13日 本関通関事務研究会
- 14日 空港との意見交換会
- 15日 西部通関事務研究会／密輸撲滅キャン
 ペーン（空港）
- 17日 密輸撲滅キャンペーン（本部）
- 19日 清水支部密輸撲滅キャンペーン
- 20日 稲永地区通関懇談会／四日市支部幹事と
 の意見交換会
- 〃 四日市支部通関事務研究会
- 〃 四日市支部四日市通関士部会意見交換会
 （第2回）
- 21日 空港通関事務研究会
- 〃 清水支部浜松地区通関懇話会
- 22日 会長・理事長会議（登別グランドホテル）
- 〃 清水支部通関事務研究会
- 23日 会長・理事長会議（登別市）
- 〃 四日市支部他港見学研修
- 24日 四日市支部他港見学研修
- 26日 AirNACCS協議会（AM）
- 〃 清水支部興津地区通関担当者連絡会
- 29日 清水支部焼津地区通関担当者連絡会
- 30日 清水支部他港業務研修
- 31日 清水支部他港業務研修
- 11月5日 一木会・通関士部会幹事会
- 10日 本関通関事務研究会
- 〃 清水支部通関士部会支部定例会
- 13日 四日市支部役員会、懇親会
- 17日 稲永地区通関懇談会
- 18日 空港通関事務研究会／通関士専門研修
- 〃 清水支部浜松地区通関懇話会
- 19日 西部通関事務研究会／通関士専門研修／
 NACCS（海）協議会
- 〃 清水支部通関事務研究会

11月20日 通関士専門研修
 ♪ 清水支部 NACCS 清水地区協議会
 24日 清水支部興津地区通関担当者連絡会
 ♪ 四日市支部通関事務研究会
 25日 通関士専門研修
 26日 通関士専門研修
 ♪ 清水支部評価事務研修

11月25日 通関業務連絡会（千歳）
 ♪ 通関業務連絡会（室蘭）
 26日 通関業務連絡会（函館）
 27日 通関業務連絡会（苫小牧）
 ♪ 通関業務連絡会（小樽）
 30日 通関業務連絡会（釧路）

門 司

10月2日 密輸撲滅キャンペーン
 （徳山・福岡空港）
 5日 密輸撲滅キャンペーン（大分）
 8日 密輸撲滅キャンペーン（下関）
 14日 密輸撲滅キャンペーン（門司港）
 26日～28日
 通関士専門研修（減免・特恵、評価、分類）
 11月18日 第3回門司通関士部会関門支部本関地区
 会議
 27日 税関業績者等表彰式に会長出席

長 崎

10月16日 志布志地区通関事務連絡協議会 開催
 11月27日 志布志地区通関事務連絡協議会

函 館

10月14日 安全保障貿易管理説明（札幌）
 19日 通関業務連絡会（八戸）
 20日 税関幹部セミナー（日本関税協会函館支
 部、函館税関保税会と共催：函館）
 22日 会長・理事長会議（登別市）
 23日 通関業務連絡会（室蘭）
 26日 密輸撲滅キャンペーン（函館）
 27日 通関業務連絡会（函館）
 ♪ 通関業務連絡会（苫小牧）
 28日 通関業務連絡会（札幌）
 ♪ 通関業務連絡会（小樽）
 ♪ 通関業務連絡会（釧路）
 29日 通関士専門研修会（連合会主催：札幌）
 11月11日 秋季 NACCS 苫小牧地区協議会（苫小牧）

沖 縄

10月6日 税関・通関士部会連絡会
 22日 連合会会長・理事長会議（登別市）
 27日 密輸撲滅キャンペーン
 11月2日 平成21年度第3回理事会
 9日 平成21年度沖縄通関業会懇親会

個人輸入通関に関する相談承ります

個人輸入通関相談センター

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-3 東京桜田ビル3階
社団法人 日本通関業連合会内

TEL.03-3593-8401 FAX.03-3508-7796

E-mail:info@tsukangyo.or.jp

URL:http://www.tsukangyo.or.jp/

* * * * *

発 行 所

社団法人 日本通関業連合会

本会報からの転載については、あらかじめ
ご連絡下さい。

編集兼発行人 安 東 隆 志